

防災だより

福井県立福井南特別支援学校

福井市南居町 82 (0776) 36-7631



第 5 号

平成 28 年 5 月 27 日

*学校と御家庭が協力し合いながら防災の取組をしていくために、「防災だより」を発行していきます。

東日本大震災・熊本地震から考えてみよう、私たちの防災

4月14日から続けて発生した熊本・大分など九州地方の大地震。1か月経ってようやく学校も再開されましたが、まだまだ日常は戻ってきていません。避難生活を余儀なくされている方々が大勢います。特別支援学校に通う子どもたちは、この間、どんな避難生活を送ってきたのでしょうか。地域の避難所でいつもと違う食事やトイレ、休憩スペースの不足など不自由な生活を強いられ、更に本人も家族もまわりの理解がないため居づらくなって、避難所を出て車中泊をしている等の話も多く聞かれます。東日本大震災の際も、避難所生活をあきらめて車中生活を送った家族が少なくありませんでした。

このような大災害時に、どう子どもたちの生活を支えていくかについて、本校でもまだ対策が練られていません。今後保護者の皆様と一緒に「災害時の対応」や「避難生活」について考えていくことができればと思います。

できることから始めよう

1 こんなグッズがあればちょっとだけ助かる。



① 段ボールパーテーション（しきり）

人が多く、にぎやかな所が苦手な子にはパーテーションがとても効果的です。ちょっと視界を遮断してあげるだけで、気持ちもおさまりやすくなります。もちろん子どもたちばかりでなく私たちのささやかなプライバシー確保にも役立ちます。しきりがない場合などに段ボールを立てたり、毛布やタオルケットなどを掛けてあげたりするのもいいですね。車のトランクにちょっと入れておくと良いのではないのでしょうか。



② 遊び道具や好きな物

ゲームやタブレット、スマートフォン、絵本、カードなど子どもたちの好きな遊び道具やお菓子などを用意しておくと、ちょっとは安心して時間を過ごせます。手回し充電器なども必需品ですね。非常持ち出し袋に入れておきましょう。

2 自由にできる場所があれば…。

「大きな声を出さないで」「走り回らないで」など禁止されることばかりでは、子どもたちは苦しいばかりですね。「ここは自由に走ってもいいし、大きな声も出していいよ。」というスペースがあれば、子どもたちも保護者の方も気兼ねなく過ごせるのではないのでしょうか。避難所運営者にそんなスペースの確保をお願いしてみましよう。

3 障害特性を理解している避難所運営スタッフがいたら…。

子どもたちの特性を一つ一つ説明しても、なかなか理解してもらえない…たとえば食べられないものが多いこと、音に過敏なこと、じっとしてられないことなど。

避難所を仕切るスタッフの中に発達障害についてよく分かっている人がいれば居場所や食事などの配慮がしてもらえそうなのですが、非常時にすぐ対応できるとは限りません。平常時に、そのようなサポート体制について各市町に聞いておいたり、福祉避難所利用についてあらかじめ登録しておいたりする必要があります。

多くの特別支援学校は避難所に指定されていないため、備蓄品も自分たちで確保するしかないというのが現状です。本校も避難所に指定されていませんが、子どもたちが学校にいる時間帯に災害が起き、安全に帰宅できない場合、一時預かりをします。ただ、1～2日程度の預かりしか想定できていません。耐震性の確認や備蓄品の確保も不十分なので、今後の課題です。

私たち一人一人が今できることとして、被害を最小限にするための身の回りの安全点検やちょっとした備えを積み重ねていきましょう。

小中学部 引き渡し訓練のお知らせ

6月4日(土) 小中学部体育大会後に災害時を想定した引き渡し訓練を行います。対象は小中学部児童生徒と保護者の皆様です。初めての実施なので、今回は引き渡しの流れを体験していただくと考えています。もちろん災害の状況によって、設定どおりにはいかないと思いますが、緊急メールや携帯電話での状況確認・引き渡し方法の連絡などを体験していただくことで、もしもの場合に備えたいと思います。



防災アイデア ふろしき2枚でリュックサック

避難グッズをそろえておくことはとても大事です。でも、何から何まで準備することはできません。そんなときに他の何かで代用するというアイデアを紹介します。

ふろしきリュックサックはTVで紹介していたものを小学部の保護者の方が教えてくださいました。今どき、ふろしきのような古風なものはないでしょうか？でもタンスの隅にあったら避難袋に入れておくとかさばらず便利です。



1枚のふろしきの対角の2隅を1回結びます。もう一枚のふろしきを带状におり、結び目の上に置きます。



下のふろしきの結び目を帯の上に戻して、しっかり結びます。



2枚のふろしきの端を結びます。もう片一方も結びます。帯の部分が肩ひもになります。



ハイ、できあがり



学校ホームページURLはこちら

http://www.fukuiminami_sh.ed.jp/

学校HPの「危機管理」の中に「安心・安全な学校作り」のページがあります。この「防災だより」とともにぜひ御覧ください。